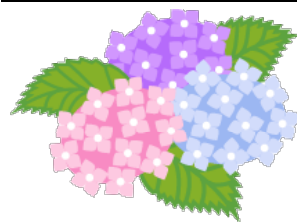




あじさい



平成30年1月号

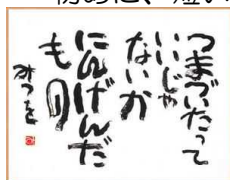
校長 松島俊夫

明けましておめでとうございます。

冬休みも終わり、南小のあじさいっ子たちが元気に登校してきました。どの子も新しい年を迎え、希望に満ちた顔をしています。教職員一同、その期待に応えられるよう、誠心誠意、教育活動に取り組んで参ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

3学期始業式に話したこと

初めに、短い詩を紹介します。



この詩は、栃木県足利市出身の相田みつをさんの詩です。相田さんは書道の達人ですが、自分の思いを込めるためにわざと字を崩しています。この詩には、どんな思いが込められているでしょうか。「人間だから、誰でも失敗することがあるよね。それでいいんだよ。」と言われているようで、ホッとします。他に、こんな詩もあります。

「負ける人のおかげで 勝てるんだよな」

「夢はでっかく 根はふかく」

この詩に込められた思いを考えてみてください。

さて、この3学期に大切にしてほしい心を2つ話します。

1 学び続ける心

勉強は学校だけでは足りません。足りない部分を補うのが家庭学習です。今学期も宿題や自主学習、家庭読書など頑張ってください。実は、大人になっても学び続けていくのです。仕事がいかにうまくいくために本を買って読んだりします。今のうちに机に向かう習慣をつけましょう。

2 感謝する心

誰もがいろいろな人にお世話になって生きています。1つ1つ、「どうもありがとう」という気持ちで生活して下さい。そして、その気持ちを言葉で伝えていきましょう。

理科研究発表会に向けて

本校5年生10名が下都賀地区理科研究発表会に向けて、「津波の研究」に取り組みました。



この研究は、先輩たちの研究で課題となっていたところを引き継いだものです。津波発生装置を自分たちなりに工夫を加えて作成し、津波が川をさかのぼる時の到達時間や距離をいろいろ条件を変えて調べました。今、発表会に向け、原稿を見ず大きな声で説明できるよう練習に励んでいます。

また、理科研究展覧会の部では、6年青木俊正さんの「燃料電池の研究」が栃木市理科展で優秀賞を受け、下都賀地区の展覧会に出品されます。

歯科衛生士による歯磨き指導

12月14日に歯科衛生士の栗田先生を迎え、全学年、発達段階に応じて歯磨き指導を行いました。染め出し液を歯に塗って歯垢の付いている所を明らかにし、歯垢を落とすための効果的な歯ブラシの動かし方などを教えていただきました。



本校は来年度のフッ化物洗口事業実施校に選ばれました。永久歯のむし歯予防を目的に、毎週1回ずつ一定の濃度のフッ化ナトリウムを含む溶液で1分間ぶくぶくうがいをする予定です。詳しくは、4月のPTA総会時にご説明いたします。

手洗い・うがいの励行を！

インフルエンザや感染性胃腸炎が流行する時期になりました。罹患した場合には出席停止になります。学校では、予防のために手洗いやうがいを十分するよう指導して参ります。ご家庭におかれましても、ご指導並びに健康観察をよろしくお願いいたします。

学校評価アンケートの結果について

アンケートへのご協力、ありがとうございます。今月号では、結果の概略についてお知らせします。数値は平均です。(4点満点)

	設問	全体	教職員	児童	保護者
1	計画的な授業	3.5	3.5		3.4
2	学力向上の取組	3.4	3.5	3.2	3.4
3	道徳心の育成	3.1	3.0	3.1	3.2
4	読書・音楽活動の推進	3.4	3.8	3.1	3.2
5	体育的行事の充実	3.7	3.6	3.7	3.7
6	授業への意欲的取組	3.4	3.5	3.5	3.1
7	コミュニケーション力の育成	3.3	3.4	3.1	3.5
8	認める、ほめる	3.3	3.0	3.3	3.5
9	情報教育の推進	3.2	3.0	3.3	3.4
10	ふるさと学習の充実	3.6	3.7	3.6	3.5
11	地域人材の活用	3.6	3.8	3.6	3.4
12	児童理解・児童指導	3.4	3.4	3.3	3.3
13	認め合える学級経営	3.4	3.3	3.7	3.4
14	教育相談の充実	3.2	3.2	3.3	3.2
15	明るいまちづくり	3.5	3.4	3.6	3.3
16	人間関係力の育成	3.7	3.7	3.7	3.6
17	学校の情報公開	3.4	3.3	3.4	3.5
18	学校の課題把握	3.2	3.1		3.3
19	教職員の指導力	3.4	3.1	3.6	3.4
20	教職員の連携	3.4	3.4	3.5	3.4
21	保健教育の充実	3.4	3.5	3.3	3.4
22	安心・安全な学校づくり	3.6	3.8	3.7	3.4
23	適切な特別支援	3.5	3.6		3.3
24	計画的な特別支援	3.3	3.3		3.3
25	家庭学習の習慣化	3.1	2.9	3.4	2.9
26	家庭読書の習慣化	2.7	2.7	3.0	2.5
27	保護者・地域との連携	3.6	3.8		3.5
28	学校間の連携	3.5	3.6		3.4
29	花や野菜の栽培活動	3.5	3.4	3.6	3.6
30	清掃指導・校内環境整備	3.4	3.0	3.6	3.6
	平均	3.4	3.4	3.4	3.4

<昨年に引き続き良かった項目>

- 5 体育的行事の充実…ご協力ありがとうございました。
- 10 ふるさと学習の充実…小野寺や岩舟、栃木市のよさを現地見学や調べ学習を通して学んでいます。
- 16 人間関係力の育成…あじさい子グループや小野寺北小、國學院短大との交流を通して育んでいます。
- 22 安心・安全な学校づくり…ミサイル・竜巻・不審者等いろいろな危機を想定して避難訓練を実施しました。
- 29 花や野菜の栽培活動…人権の花や花センターからの鉢花等の世話を通して心の耕しをしました。

<昨年より良くなった項目>

- 11 地域人材の活用…体験的な学習時に多くの方に児童の支援をしていただきました。感謝します。
- 16 明るいまちづくり…小中一貫教育の一環として地

域ぐるみで挨拶運動に取り組み、大変よくなりました。

○23 適切な特別支援…児童の困り感を解消するために、保護者の要望に応じて教育相談をしています。

○27 保護者・地域との連携…PTA活動、学校行事等への参加・協力に感謝します。

○28 学校間の連携…幼保小中大の連携を深めました。

<もう少しだった項目>

□3 道徳心の育成…善悪の判断、礼儀等に関して児童の自己評価がやや低くなりました。課題です。

□25 家庭学習の習慣化 □26 家庭読書の習慣化…どちらもご家庭の協力を得ながら進めて参りましたが、もう少しです。個人差があるようです。

今後、学校運営協議会の委員さんや保護者の皆様のご意見を参考にしながら、来年度に向けて全職員で改善策を練っていきます。詳細は来月号でお知らせします。

路傍の石作品コンクール表彰式



今年度も本校は山本有三記念会主催の路傍の石作品コンクール(読書感想文・感想画)に多数出品しました。審査の結果、下記の3名の作品(感想文)が入賞し、1月7日の栃木文化会館での表彰式に参加しました。

『『ねえだっこして』を読んで』 1年 平本 花さん
「みんななかよし」 1年 山崎あかりさん
「ごいちが教えてくれたこと」 2年 神戸 美柚さん
また、学校として奨励賞もいただきました。これからも読書を奨励し、いろいろな物語に触れさせ、心豊かな児童を育てていきたいと思ひます。

児童会費で学級文庫を充実

児童会で行っているアルミ缶回収の益金等で児童会費がかなり貯まりました。そこで12月の代表委員会(3年以上の代表委員)で使い途を話し合いました。その結果、主に学級文庫の



本を購入することになりました。購入する本は、各学年児童のアンケートをもとに決めます。学級文庫が充実すれば、空いた時間にすぐ手に取って読書できますので、本好きな児童が増えることと思います。さて、どんな本が選ばれるか楽しみです。